

## DC1・社会科学 99名 平成25年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
THOMSON RobertJohn	トムソン ロバート ジョン	社会心理学	インターネットにおける社会関係 資本形成の社会生態学的アプ ローチからの検討	北海道大学	文学研究科・教授・ 結城 雅樹
竹原 かるな	タケハラ カルナ	地域研究	タイにおける民主政治の動揺： なぜ大衆は動員されたのか	京都大学	アジア・アフリカ地域 研究研究科・教授・ 玉田 芳史
萩生 翔大	ハキオ ショウタ	身体教育学	運動制御における筋の冗長性 制御則の解明	京都大学	人間・環境学研究 科・准教授・神崎 素 樹
田辺 弘子	タナベ ヒロコ	スポーツ科学	バレエダンサーの運動制御およ び聴覚運動連関メカニズムの解 明	京都大学	人間・環境学研究 科・准教授・神崎 素 樹
日高 利泰	ヒダカ トシヤス	社会学	戦後少女雑誌における恋愛至 上主義の成立過程について	京都大学	人間・環境学研究 科・教授・小山 静子
櫻庭 陽子	サクラバ ヨウコ	実験心理学	障がいを持つチンパンジーにお ける認知実験のリハビリテー ションへの応用	京都大学	霊長類研究所・教 授・松沢 哲郎
村山 光太	ムラヤマ コウタ	理論経済学	限定合理的なプレイヤーによる 不完備情報ゲームの分析	一橋大学	経済学研究科・教 授・宇井 貴志
千田 沙也加	センダ サヤカ	教育社会学	カンボジア教育史の再構成：シ ハヌーク期からヘン・サムリン期 を生きた教師の語りから	名古屋大学	教育発達科学研究 科・准教授・服部 美 奈
高口 僚太郎	コウグチ リョウタ ロウ	社会学	小児Ⅰ型糖尿病を取り巻く重層 的社会性-隠しながらく(普通)に 生きる人々の生存実践	筑波大学	人文社会科学研究 科・准教授・樽川 典 子
志田 未来	シダ ミライ	教育社会学	ひとり親家庭の抱える困難に関 する研究-ひとり親家庭の子ども の視点から捉える-	大阪大学	人間科学研究科・教 授・志水 宏吉
谷岡 謙	タニオカ ケン	社会学	階層認知の実態とメカニズムの 計量的解明	大阪大学	人間科学研究科・准 教授・吉川 徹
西口 周	ニシグチ シユウ	応用健康科学	慢性炎症性疾患患者に対する セルフケア支援に着目した非薬 物療法の開発	京都大学	医学研究科・教授・ 坪山 直生
小原 久未子	オハラ クミコ	応用健康科学	食行動変容による抗ストレス作 用が月経随伴症状の軽減に及 ぼす効果	神戸大学	人間発達環境学研 究科・准教授・中村 晴信
菅谷 麻衣	スガヤ マイ	公法学	行為化する言論-ポルノグラ フィーと表現の自由法理-	慶應義塾大学	法学部・教授・駒村 圭吾

## DC1・社会科学 99名 平成25年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
井上 浩平	イノウエ コウヘイ	社会法学	公的医療保険における医療機関および医師の統御に関する研究	北海道大学	法学研究科・教授・加藤 智章
北谷 亮輔	キタニ リョウスケ	応用健康科学	脳卒中患者の姿勢・歩行異常に対する運動介入と筋活動制御方略	京都大学	医学研究科・教授・山田 重人
橋口 優	ハシグチ ユウ	応用健康科学	脳性麻痺児のリズム聴覚刺激に伴う歩行筋活動の変化の非負値行列因子分解による解析	京都大学	医学研究科・教授・山田 重人
隈元 利佳	クマモト リカ	民事法学	財産権移転に関する類型化と所有権的構成による統一化	慶應義塾大学	法学研究科・教授・武川 幸嗣
飯田 悠哉	イタダ ユウヤ	社会学	農村社会の再編と外国人農業労働者のエスニシティに関する社会学的研究	京都大学	農学研究科・准教授・秋津 元輝
根岸 陽太	ネギシ ヨウタ	国際法学	対世的義務の違反に対する救済	早稲田大学	法学学術院・教授・古谷 修一
原 将也	ハラ マサヤ	地域研究	アフリカ農村における多民族の共生-混住する民族間にみられる生業の違いと相互扶助	京都大学	アジア・アフリカ地域研究研究科・准教授・大山 修一
三家本 里実	ミカモト サトミ	社会学	日本型雇用の変容にともなう労務管理の変化と若年正社員の離職動向に関する考察	一橋大学	社会学研究科・准教授・西野 史子
大出 亜矢子	オオイケ アヤコ	環境影響評価・環境政策	森林生態系サービスの流域環境評価と地域固有性を反映した上流域の持続的生存基盤管理	京都大学	東南アジア研究所・准教授・甲山 治
佐藤 浩輔	サウ コウスケ	社会心理学	合意形成場面における信頼:機能および規定因に関する実証的研究	北海道大学	文学研究科・准教授・高橋 泰城
竹口 美久	タケグチ ミク	地域研究	タイにおける非熟練外国人労働者の受容に関する研究	京都大学	アジア・アフリカ地域研究研究科・教授・玉田 芳史
稲葉 美里	イナバ ミサト	社会心理学	連結による協力問題解決メカニズムの解明-実験と進化シミュレーションを用いた研究	北海道大学	文学研究科・准教授・高橋 伸幸
上野 萌子	ウエノ モエコ	教育心理学	斜面に対する対処行動の発現メカニズムの解明	同志社大学	心理学研究科・教授・内山 伊知郎
村田 藍子	ムラタ アイコ	実験心理学	‘共感’の心的デザインの再構築-認知・行動・神経基盤の解明	北海道大学	文学研究科・教授・亀田 達也

## DC1・社会科学 99名 平成25年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
伊藤 綾香	イトウ アヤカ	社会学	障害者運動の社会的連帯の国際比較研究--共働実践の制度化に伴うジレンマに着目して	名古屋大学	環境学研究科・講師・青木 聡子
西山 由理花	ニシヤマ ユリカ	政治学	松田正久と議会・政党政治の発展	京都大学	公共政策連携研究部・教授・伊藤 之雄
寺口 司	テラグチ ツカサ	社会心理学	正当化装置としての正義:正義ラベルが攻撃行動の評価に及ぼす影響過程の検討	大阪大学	人間科学研究科・教授・釘原 直樹
北梶 陽子	キカシ ヨウコ	社会心理学	社会的ジレンマ状況における共通目標の共有過程	北海道大学	文学研究科・准教授・高橋 泰城
勝 野吏子	カツ ノリコ	実験心理学	野生ニホンザル集団におけるコンタクトコールの使い分けとその学習に関する発達研究	大阪大学	人間科学研究科・教授・中道 正之
加藤 隼人	カトウ ハヤト	応用経済学	集積経済下における租税競争について	一橋大学	経済学研究科・教授・石川 城太
吉本 早苗	ヨシモト サナエ	実験心理学	心理物理実験とシミュレーションによる薄明視下の視知覚変容に関する研究	日本女子大学	人間社会学部・教授・竹内 龍人
松崎 英也	マツザキ ヒデアキ	政治学	多数派民族の「同化」に直面した時における少数民族の行動に関する研究	上智大学	グローバル・スタディーズ研究科・教授・岸川 毅
小出 哲彰	コイテ ノリアキ	社会システム工学・安全システム	環境政策形成のためのICTを活用した社会連携の推進	大阪大学	情報科学研究科・准教授・奥原 浩之
山口 剛	ヤマグチ ツヨシ	教育心理学	学習方略の使用促進および定着と学習に対する動機づけの向上を目指した研究	法政大学	文学部・教授・藤田 哲也
古里 由香里	フルサト ユカリ	社会学	労働者の自職卑下メカニズムと精神的健康格差:関係主義的相互作用論からのアプローチ	東北大学	文学研究科・教授・佐藤 嘉倫
今福 理博	イマフク マサヒロ	認知科学	新生児期からの自己認識と他者理解に関する発達科学研究	京都大学	教育学研究科・准教授・明和 政子
中村 敏健	ナカムラ トシタケ	教育心理学	マキャベリアニズムが社会的不適応を引き起こすメカニズムの検討	東京大学	総合文化研究科・教授・長谷川 壽一
岩垣 真人	イワガキ マサト	公法学	フランス会計検査院の研究	一橋大学	法学研究科・教授・只野 雅人

## DC1・社会科学 99名 平成25年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
徐 堯	ジョキョウ	社会学	中国型福祉レジーム形成過程の実態解明-農村部と都市部における社会保障改革を中心に	京都大学	文学研究科・教授・落合 恵美子
野崎 優樹	ノザキ ユウキ	教育心理学	情動知能が社会的排斥経験後の報復の抑制に及ぼす影響	京都大学	教育学研究科・教授・子安 増生
黒川 博文	クロカワ ヒロフミ	応用経済学	実験室実験による幸福度の検証	大阪大学	経済学研究科・教授・大竹 文雄
石田 惣平	イシダ ソウヘイ	会計学	会計保守主義の機能に関する実証研究	一橋大学	商学研究科・教授・伊藤 邦雄
近藤 光	コトウ ヒカル	理論経済学	マッチング理論による日本の制度改革:望ましい研修医割り当て方式	大阪大学	経済学研究科・教授・芹澤 成弘
日道 俊之	ヒチダ シュンキ	認知科学	共感が援助を導く機構の認知神経科学的検討	京都大学	教育学研究科・准教授・野村 理朗
上崎 麻衣子	ウエサキ マイコ	実験心理学	視覚性自己運動感覚の神経基盤-複数感覚領野間結合の解明	京都大学	文学研究科・准教授・蘆田 宏
田中 友香理	タナカ ユカリ	実験心理学	乳児期における視-聴-触覚情報処理と言語獲得との関連についての実験心理学的検討	京都大学	教育学研究科・准教授・明和 政子
中島 悠介	ナカジマ ユウスケ	教育社会学	アラブ首長国連邦のトランスナショナル高等教育による社会的インパクト	京都大学	教育学研究科・教授・杉本 均
城田 慎一郎	シロタ シンイチロウ	経済統計学	長期記憶性及び非対称性を考慮した実現確率のボラティリティ変動モデルの推定	東京大学	経済学研究科・教授・大森 裕浩
永山 聡子	ナガヤマ サトコ	社会学	戦後日本における周産期医療の社会学的考察-母乳育児を事例に	一橋大学	社会学研究科・教授・多田 治
岩澤 政宗	イワサワ マサムネ	経済統計学	離散選択モデルのセミパラメトリック、ノンパラメトリック推定と検定	京都大学	経済研究所・教授・西山 慶彦
徳光 直子	トクミツ ナオコ	社会学	フランスの困難地域における包括型生活支援の成立条件	一橋大学	社会学研究科・教授・林 大樹
矢澤 亜季	ヤザワ アキ	地域研究	中国海南島少数民族コミュニティにおける都市化による健康影響の多様性	東京大学	医学系研究科・教授・渡辺 知保

## DC1・社会科学 99名 平成25年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
浅野 康司	アサノ コウジ	理論経済学	金融危機と所得格差	大阪大学	経済学研究科・教授・瀧井 克也
山本 浩輔	ヤマモト コウスケ	実験心理学	多感覚統合における調整機能とその可塑性の役割-運動感覚との統合による知覚の変容-	慶應義塾大学	文学部・准教授・川畑 秀明
林 嶺那	ハヤシレオナ	政治学	地方自治体における人事管理の動態と公務員の技能形成	東京大学	法学政治学研究科・教授・金井 利之
新国 佳祐	ニクニ ケイユウ	実験心理学	読みにおける潜在的音韻処理過程の検討	東北大学	災害科学国際研究所・教授・邑本 俊亮
瀬戸山 潤	セトヤマ ジュン	科学社会学・科学技術史	アジアのライフサイエンスにおける科学、産業、政策の科学人類学的研究	東京大学	総合文化研究科・教授・福島 真人
坂上 勝基	サカウエ カツキ	教育社会学	ウガンダ農村部における初等教育の質向上にむけた費用効果分析	神戸大学	国際協力研究科・教授・小川 啓一
苦米地 なつ帆	トマペチ ナツホ	社会学	家族成員の相互作用がきょうだいの教育達成に与える影響	東北大学	教育学研究科・准教授・三輪 哲
森 浩平	モリ コウヘイ	特別支援教育	特別支援教育教員におけるメンタルヘルス体制・対策と精神健康との関連に関する研究	東北大学	教育情報学研究部・教授・熊井 正之
濱本 真一	ハマモト シンイチ	教育社会学	教育制度と教育機会格差の関連に関するシミュレーション研究	東北大学	教育学研究科・教授・秋永 雄一
中谷 奈美子	ナカヤ ナミコ	臨床心理学	不適切な養育に至る親の認知行動プロセスの解明と予防的介入	名古屋大学	教育発達科学研究科・教授・本城 秀次
宮井 健志	ミヤイ タケシ	政治学	外国人のシティズンシップ-グローバル化時代における国民国家の再定位に向けて	北海道大学	法学研究科・教授・遠藤 乾
斎藤 有吾	サイトウ ユウゴ	教育心理学	大学生の学習への深いアプローチを促す授業づくりのための実証的研究	京都大学	高等教育研究開発推進センター・教授・大塚 雄作
高梨 耕作	タカナシ コウサク	経済統計学	分位点回帰モデルにおけるモデル選択規準に関する研究	慶應義塾大学	経済学研究科・教授・中妻 照雄
高橋 知世	タカハシ トモヨ	認知科学	美しいものは使いやすい? :美的ユーザビリティ効果の生起メカニズムの検討	名古屋大学	環境学研究科・准教授・北神 慎司

## DC1・社会科学 99名 平成25年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
鈴木 弥香子	スズキ ミカコ	社会学	グローバル資本主義と経済的コスモポリタニズム	慶應義塾大学	法学部・教授・澤井 敦
三輪 洋文	ミワ ヒロフミ	政治学	日本における有権者のイデオロギー---ヒューリスティックとしての側面に着目して	東京大学	法学政治学研究科・教授・谷口 将紀
西口 雄基	ニシグチ ユウキ	臨床心理学	抑うつ持続と注意機能に関する研究	東京大学	総合文化研究科・教授・丹野 義彦
森 正樹	モリ マサキ	臨床心理学	自己注目の2側面と抑うつ:問題解決を通じた抑うつ低減のための方略の検討	東京大学	総合文化研究科・教授・丹野 義彦
松原 妙華	マツハラ タカ	新領域法学	内部告発を端緒とする報道のあり方	東京大学	情報学環・教授・山口 いつ子
上野 雄己	ウエノ ユウキ	スポーツ科学	スポーツ競技者のレジリエンス行動モデルの構築に関する研究	桜美林大学	心理・教育学系・教授・鈴木 平
原田 明利沙	ハラタ メリサ	国際関係論	華南権益をめぐる近代中仏外交史 -仏領インドシナの形成との関係で-	東京大学	総合文化研究科・准教授・川島 真
佐藤 信	サトウ マコト	政治学	1910年代における日本の統治構造と国際秩序	東京大学	社会科学研究所・准教授・五百旗頭 薫
松本 結	マツモト ユイ	実験心理学	マウスのコミュニケーションにおける発声パターンの多様性と扁桃体の寄与	東京大学	総合文化研究科・教授・岡ノ谷 一夫
岡部 茜	オカベ アカネ	社会福祉学	ひきこもり支援における協同実践モデルの検討	立命館大学	社会学研究科・教授・山本 耕平
宝利 ひとみ	ホウリ ヒトミ	経済史	市場変化と制度形成-戦間期日本における綿織物産地の発展-	東京大学	経済学研究科・教授・岡崎 哲二
砂見 綾香	スミ アヤカ	スポーツ科学	スポーツ選手における末梢性疲労の回復に有効な栄養教育法の検討	東京農業大学	応用生物科学部・教授・川野 因
松浦 綾子	マツウラ アヤコ	政治学	知識を媒介とした国際的政策移転のメカニズム分析	東京大学	法学政治学研究科・教授・城山 英明
武藤 世良	ムトウ セラ	教育心理学	自己ピグマリオン過程は存在するのか?-尊敬感情の生起要因と教育的機能の検討-	東京大学	教育学研究科・准教授・遠藤 利彦

## DC1・社会科学 99名 平成25年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
石島 健太郎	イシジマケンタロウ	社会学	神経難病患者の意志読み取りにおける、他者を理解するための資源運用の変遷	東京大学	人文社会系研究科・准教授・赤川 学
茂木 洋之	モトギヒロユキ	応用経済学	企業の労働需要の動学的構造推定	東京大学	経済学研究科・教授・市村 英彦
藤田 研二郎	フジタケンジロウ	社会学	問題の定義をめぐる対立・連携ネットワークに関する構築主義的研究-外来魚問題から-	東京大学	人文社会系研究科・准教授・赤川 学
松田 一茂	マツダカスシゲ	理論経済学	日本における企業貯蓄の増加が引き起こす長期デフレーション	東京大学	経済学研究科・准教授・青木 浩介
中川 万理子	ナカガワマリコ	応用経済学	労働力の異質性を導入したセグリゲーションのパターン分析	東京大学	経済学研究科・教授・田淵 隆俊
澤田 真行	サワタマサユキ	応用経済学	インドネシアにおける出産と人的資本投資の最適決定問題	東京大学	経済学研究科・教授・澤田 康幸
佐藤 弘美	サウヒロミ	実験心理学	初期視覚における輝度極性に選択的なメカニズムの特性と生態学的由来	東京大学	人文社会系研究科・教授・佐藤 隆夫
木村 遥介	キムラヨウスケ	理論経済学	金融市場への統計物理学的方法の応用	東京大学	経済学研究科・教授・吉川 洋
古田 雄一	フルタユウイチ	教育学	アメリカの学区におけるシティズンシップ教育のカリキュラムマネジメント	筑波大学	人間総合科学研究科・教授・浜田 博文
鈴木 遼	スズキリョウ	理論経済学	流行が伝播するプロセスの解明とコミュニティにおける社会規範を変える政策への応用	東京大学	経済学研究科・教授・神取 道宏
三島 由夏	ミシマユカ	認知科学	コンタクトコールの種差から見たイルカの音声進化	東京海洋大学	海洋科学技術研究科・准教授・宮本 佳則
都築 孝允	ツヅキタカマサ	スポーツ科学	運動による2型糖尿病の予防・改善効果とそのメカニズムの解明	順天堂大学	スポーツ健康科学研究科・教授・内藤 久士
小野田 亮介	オノダリョウスケ	教育学	児童期におけるアーギュメント・スキルの発達過程の検討	東京大学	教育学研究科・教授・秋田 喜代美
田中 智代子	タナカチヨコ	教育学	子どもを世界に導くとはいかなることか-アレント教育論における共通感覚論に着目して	東京大学	教育学研究科・教授・小玉 重夫

## DC1・社会科学 99名 平成25年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
江口 怜	エグチ サトシ	教育学	戦後の夜間中学校成立期の研究:1950年代の不就学・長欠問題と貧困に焦点をあてて	東京大学	教育学研究科・准教授・小国 喜弘